

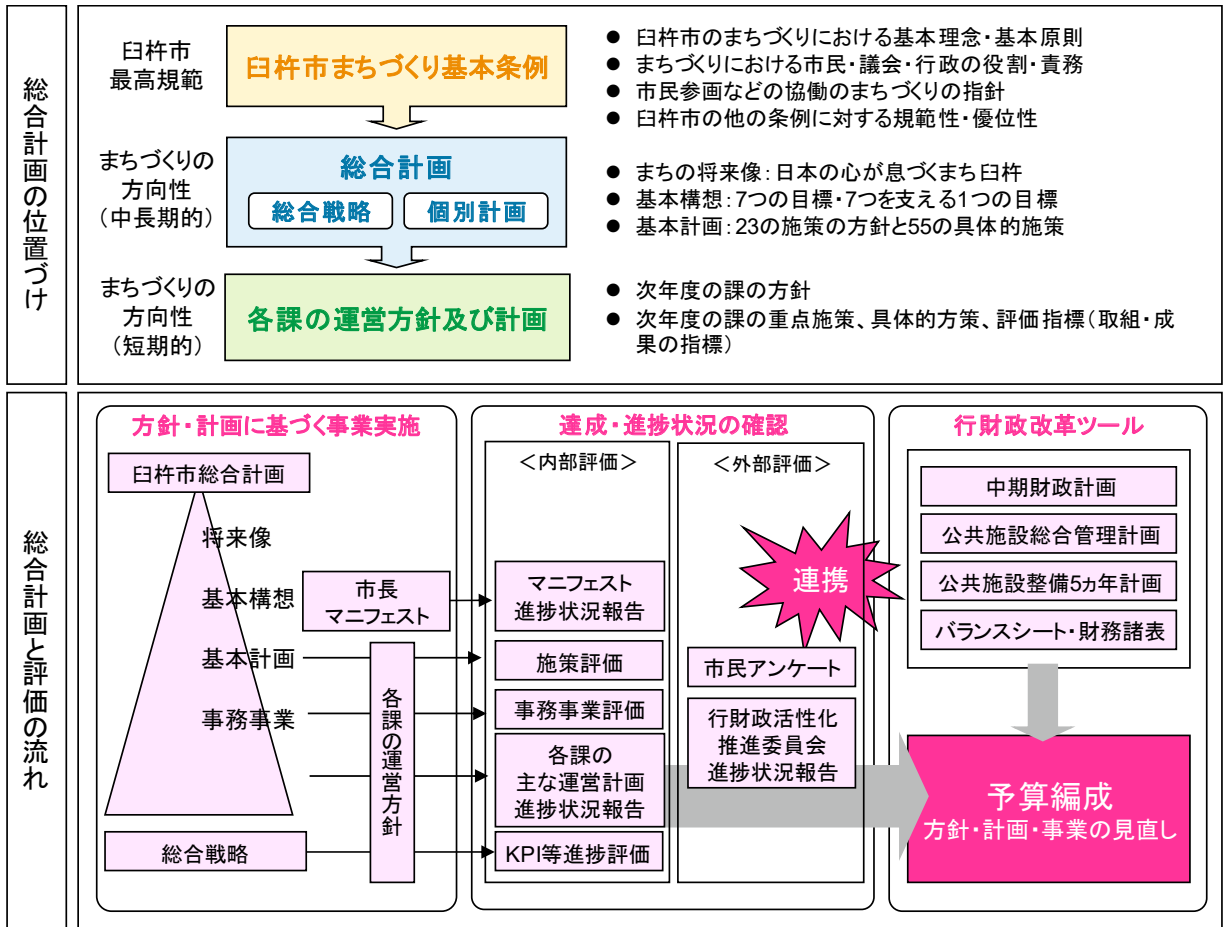
第 3 部 基本計画

1 基本計画の概要

(1) 総合計画の体系図(ピラミッド)

臼杵市まちづくり基本条例は、『市民が幸せを実感できるまち』を実現するため、「市民が主役のまちづくり」を進めていく際の決まり(ルール)となるもので、臼杵市の最高規範です。この条例で示しているまちづくりを進めるために、計画的かつ具体的に目標や取組を掲げているのが臼杵市総合計画です。

本市では、毎年、行政評価(施策評価・事務事業評価)で進捗状況を確認し、行財政改革ツールを活用しながら総合計画に掲げた目標の達成に向けて取り組んでいます。



(2) 重点プロジェクト

本市では、第2次総合計画期間の後期計画5年間における重点プロジェクトについて、これまでのサービス検証や市民意識調査の結果、取組の経過、財政状況、社会情勢などを勘案して、少子化・高齢化と人口減少対策の強化に重点をおき、計画の中から以下の3つを、特に緊急かつ重点的に取り組むべきとしました。

① 安心して子どもを産み、子育てできる環境づくり

結婚・出産・育児について、希望が持てるような環境を整備します。

具体的には、子どもを産み育てる世代が、臼杵で「子どもを産みたい」「育てたい」と思えるように、安心して妊娠・出産できる体制の強化及び子育て環境の整備を行うとともに、ワーク・ライフ・バランスの推進な

どにより、企業や事業者の子育てに対する理解を促し、支援します。

子どもと一緒に親も育つことができる家庭教育を推進します。子どもに対しては、教育内容の充実による基礎学力の定着と学力の向上を行うとともに、食育や読書の推進を学校と地域、家庭の連携により推進し、生きる力を育む取組を行い、臼杵が大好きな臼杵人(「臼杵っこ」)を育てます。「子育てをするなら臼杵」として定着するまちにします。

② うすきの資源を活かした産業の振興

地域の特性を生かした起業の促進、産業活動の活性化により、魅力ある産業を振興し、就業の機会を創出します。

具体的には、魅力的な観光資源の活用・創出による地域活性化を図ることで交流を広げるとともに、歴史・文化遺産の活用による観光産業の発展を図ります。観光産業の発展は、交流人口を増やし、まちのにぎわいの創出につながります。そのためにも、安全でおいしい食材を活かす「有機の里うすき」「うすき海のほんまもん」を実現し、「うすきブランド」の開発と6次産業化を推進します。地域経済を潤すために、中心市街地を活性化させるとともに、地場企業の育成と企業誘致を行います。雇用の確保と就労支援を行うことで、子育て世代も安心して働くことができ、人が集まりにぎわうまちにします。

③ 移住・定住による「うすき暮らし」のすすめ

臼杵の恵まれた環境の中で、安心安全に生活することができること、意欲的に働くことができること、そして、結婚や出産、子育てができ、将来に夢や希望を持つことができるような、魅力あふれる「うすき暮らし」を推進します。

具体的には、臼杵に住んでいる方が、生涯を通じて心身ともに健康的な生活が送れ、地域内での交流や地域同士の交流による住みやすい地域づくりをめざします。高齢になってもいきいきと安心安全に暮らせる住みやすい「ふるさと臼杵」に磨きをかけ、魅力的なまちづくりを行います。この魅力的なまちを訪れたい、住みたいと感じるような情報発信を行います。臼杵を訪れた方々が、「日本の心のふるさと」を体感でき、臼杵でゆっくりと過ごし、再び訪れたい、住みたい、住みたくなるまちとします。臼杵らしい田舎暮らしを堪能し、「住んでよかった」と幸せを実感できるまちにします。

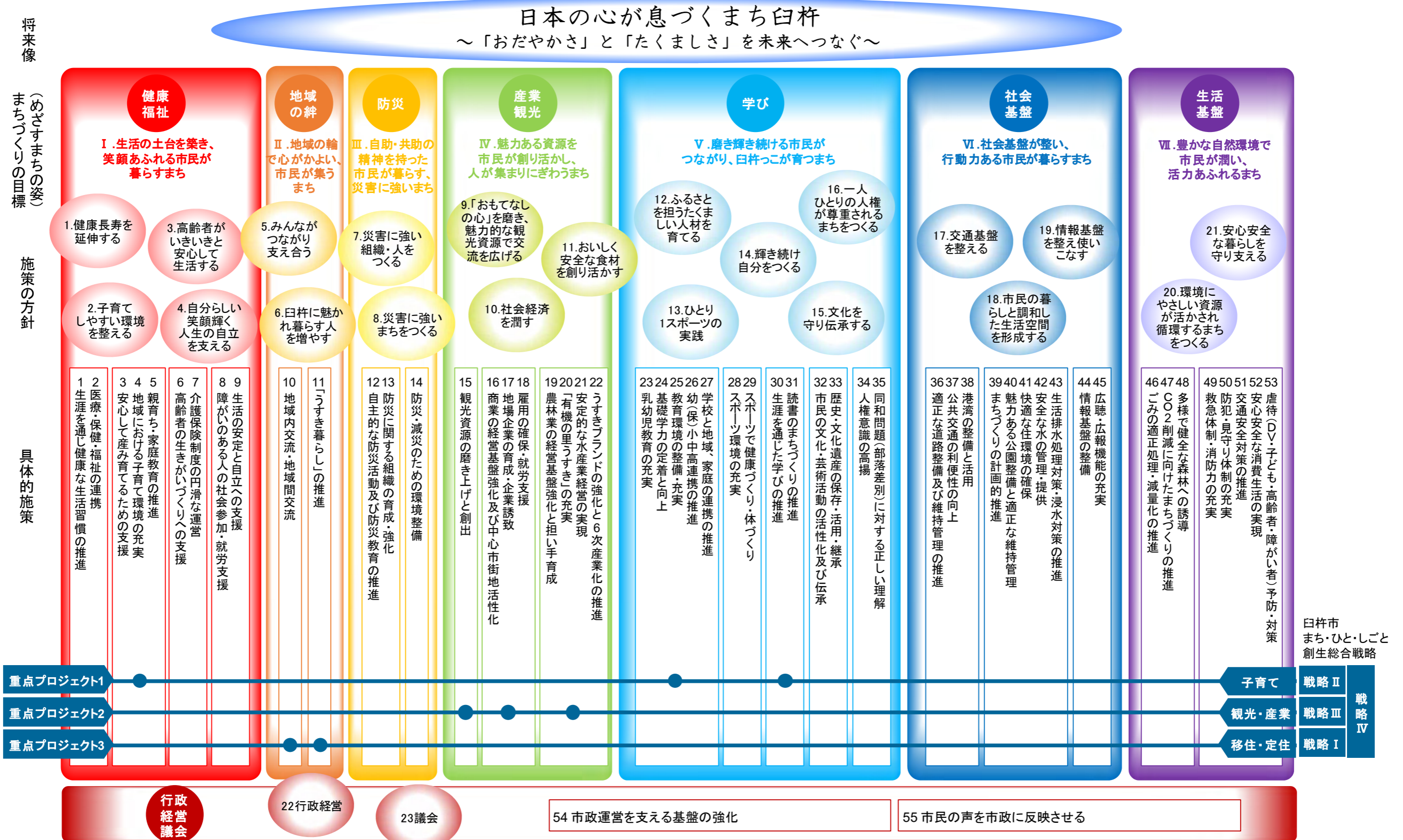
(3) 重点プロジェクトと各施策の関係

「1.安心して子どもを産み、子育てできる環境づくり」「2.うすきの資源を活かした産業の振興」「3.移住・定住による「うすき暮らし」のすすめ」の3つの重点プロジェクトは、7つのまちづくりの目標(めざすまちの姿)に結び付いている23の施策方針及び55の具体的な施策について、横断的に連携して取り組むことで達成することができます。臼杵市まち・ひと・しごと創生総合戦略で掲げている4つの目標⁵を達成するためにも、組織横断的・施策横断的に取組を進めていくことが必要です。

⁵ (Ⅰ)地方にしごとをつくり、安心して働けるようにする、(Ⅱ)地方とのつながりを築き、地方への新しいひとの流れをつくる、(Ⅲ)若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる、(Ⅳ)ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる

(4) 施策の体系図

本計画では、将来像の実現に向けて、7つのまちづくりの目標による取組を体系的にとりまとめています。



【戦略 I】地方にしごとをつくり、安心して働けるようにする 【戦略 II】地方への新しいひとの流れをつくる 【戦略 III】若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる 【戦略 IV】時代に合った地域をつくり、安心なくらしを守るとともに、地域と地域を連携する